

バスでおでかけ新城・北設めぐり アンケート結果

資料 4

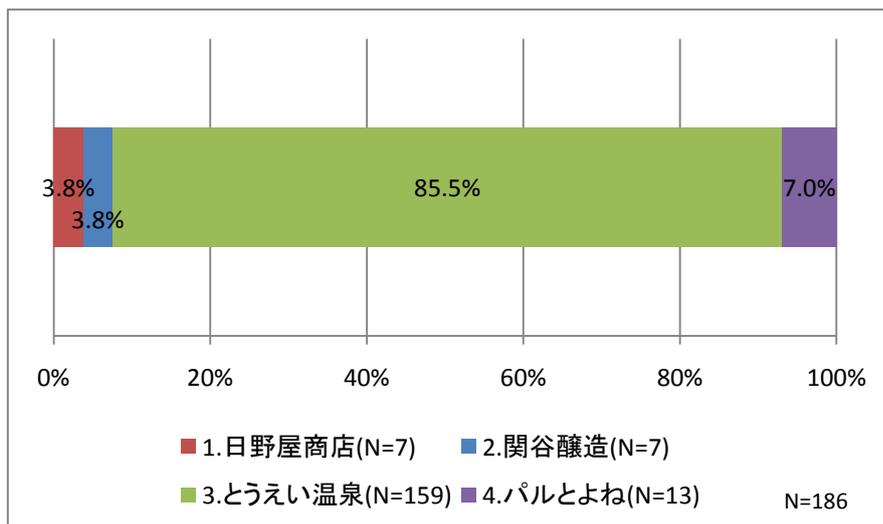
「バスでおでかけ新城・北設めぐり」(平成22年10月1日(金)～11月30日(火)実施)キャンペーン参加者を対象にアンケート調査を実施した。

1. アンケート回答者数

186人

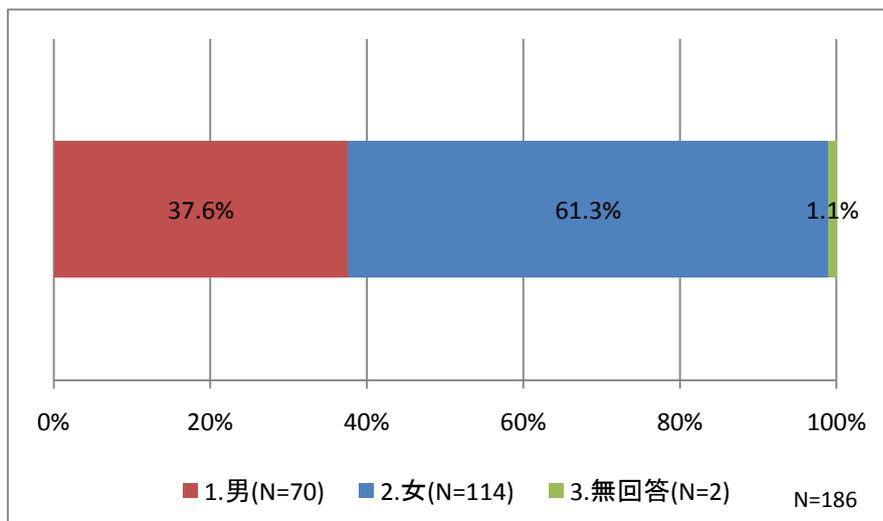
2. 施設別訪問者数

「とうえい温泉」が85.5%と大半を占め、次いで「湯～らんどパルとよね」7.0%、「日野屋商店」と「関谷醸造」がそれぞれ3.8%の順となっている。



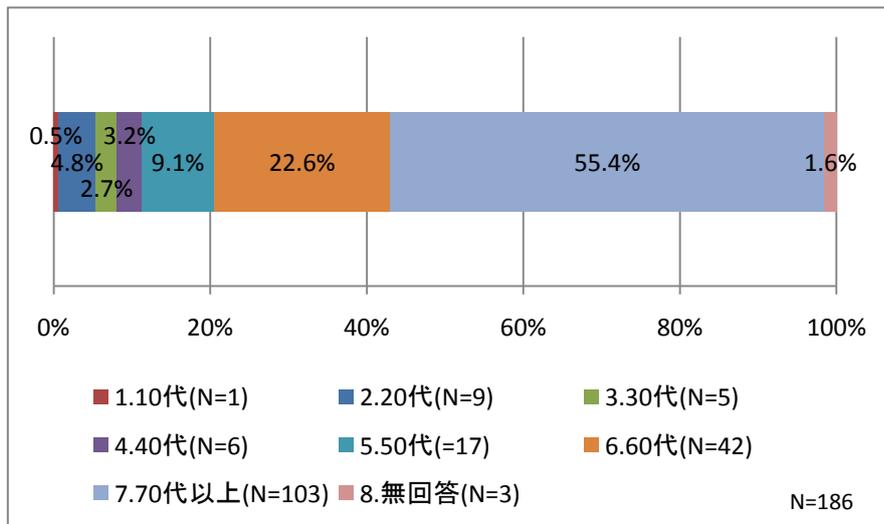
3. 性別

「男性」37.6%、「女性」61.3%となっている。



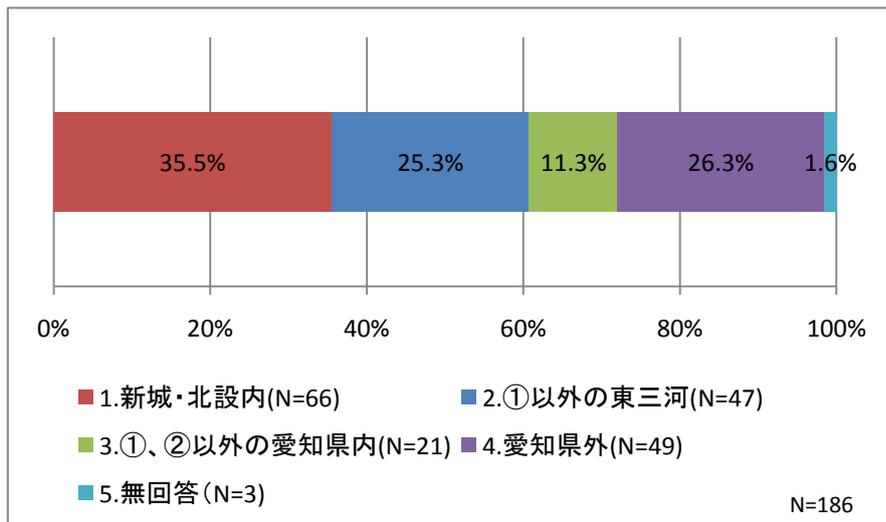
4.年齢

「70代以上」が55.4%と最も多く、次いで「60代」の22.6%、「50代」の9.1%、「20代」の4.8%、「40代」の3.2%、「30代」の2.7%、「10代」の0.5%の順となっている。

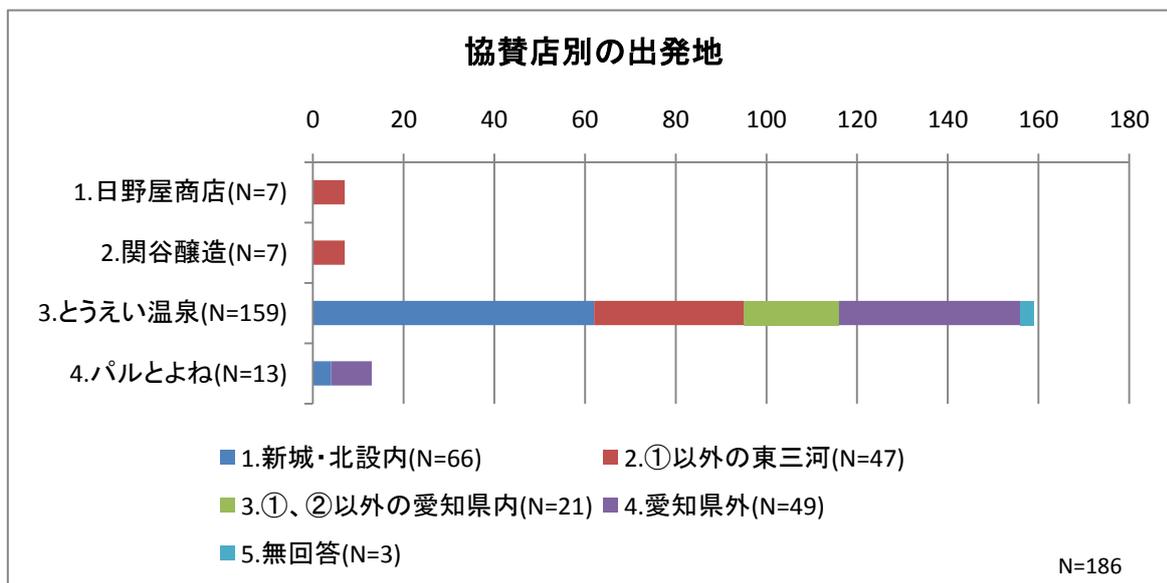


5.出発地

「新城市・北設楽郡内」の35.5%が最も多く、次いで「愛知県外」26.3%、「新城市・北設楽郡以外の東三河地域」25.3%、「新城市・北設楽郡・東三河地域以外の愛知県内」11.3%の順となっている。

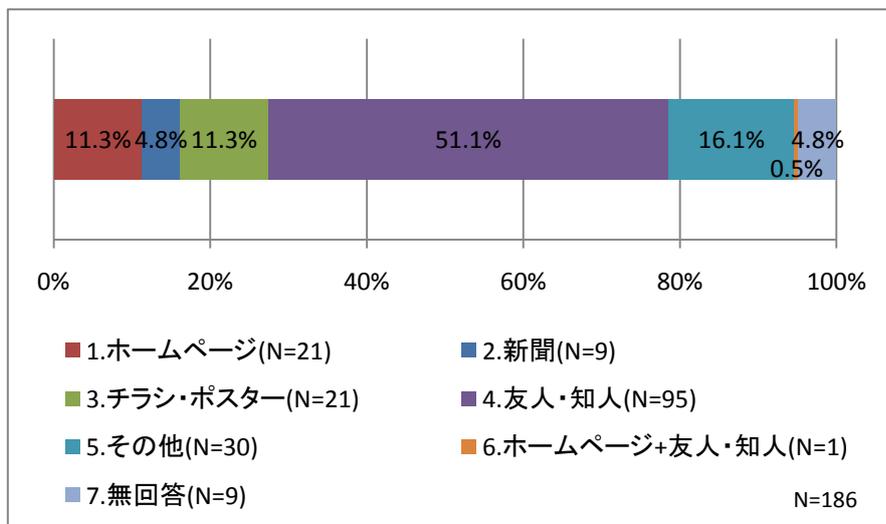


協賛店を訪れた人の出発地は、日野屋商店(新城市)、関谷醸造(設楽町)は新城・北設以外の東三河、とうえい温泉(東栄町)は各地域から、湯〜らんどパルとよね(豊根村)は新城・北設内と愛知県外であった。

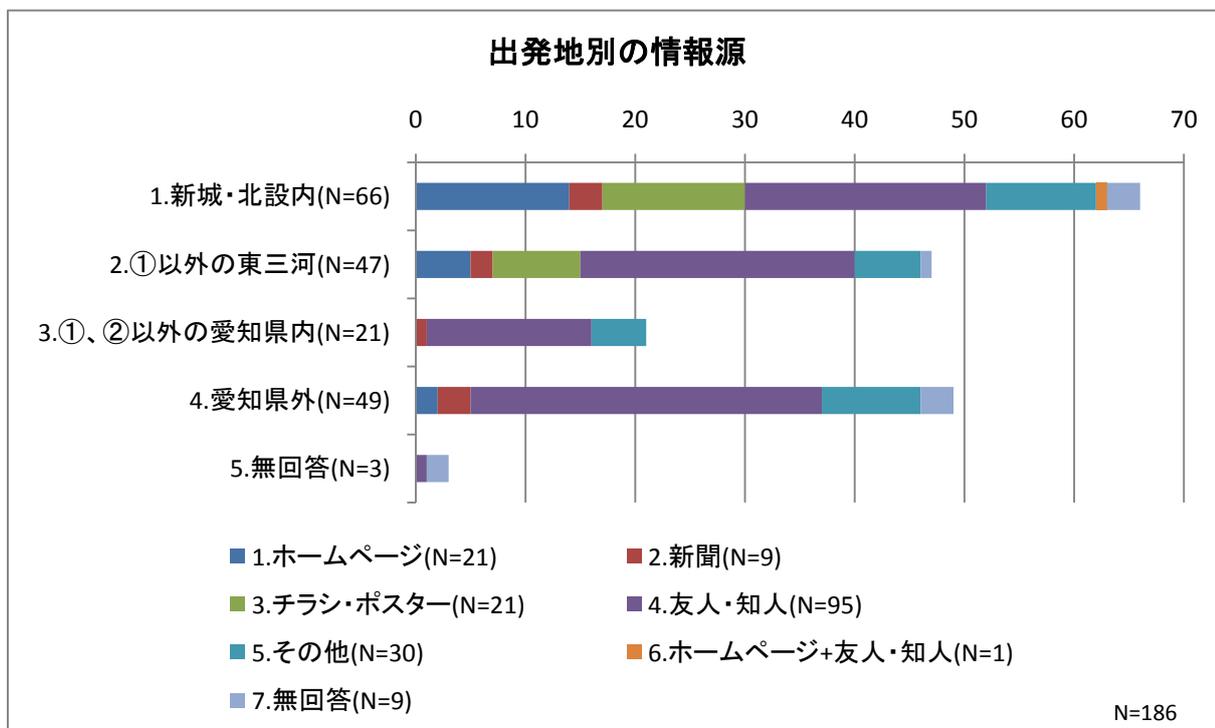


6. 情報源

「友人・知人から」が51.1%と最も多く、次いで「その他」16.1%、「ホームページ(おでかけ北設、新城市、愛知県)」及び「チラシ・ポスター」11.3%、「新聞」4.8%、「ホームページ+友人・知人から」0.5%の順となっている。

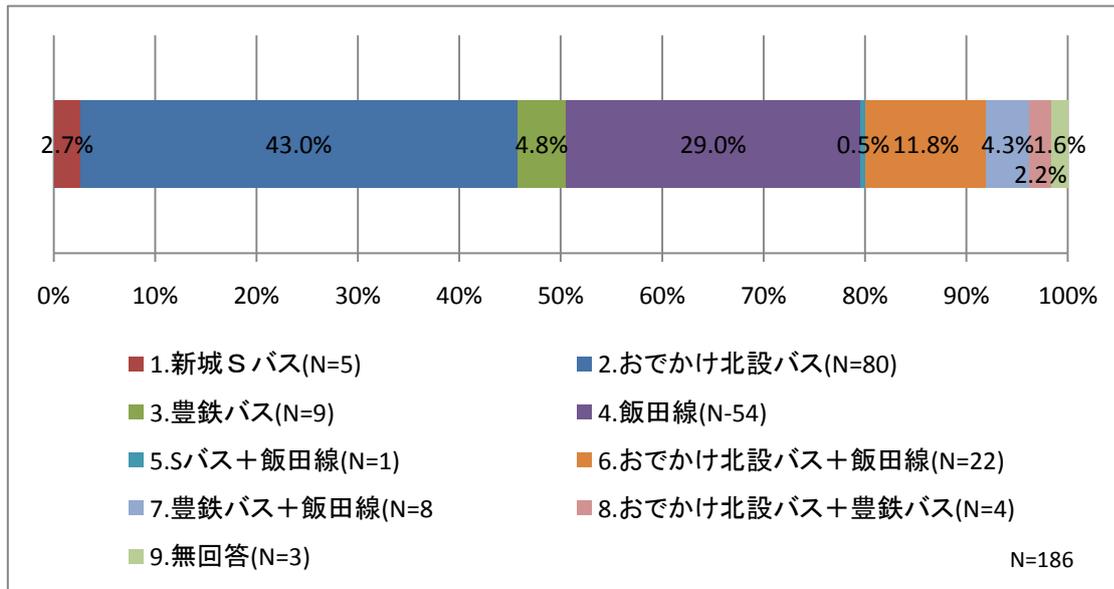


出発地がどこであっても、友人・知人からが最も多いことがわかる。北設楽郡内は、チラシを全戸配布している。また、新城市は主要施設での掲示、回覧板による周知を行った。

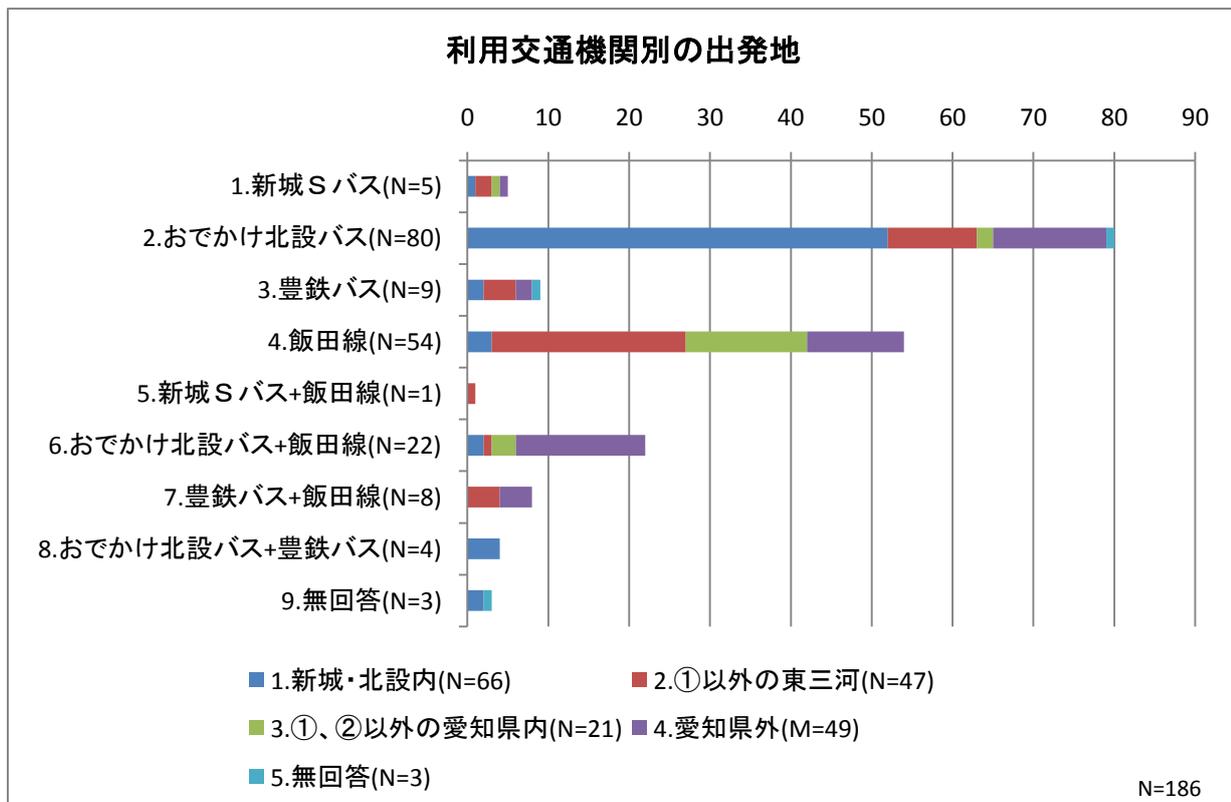


7. 利用交通機関

「おでかけ北設バス」の43.0%が最も多く、「JR飯田線」29.0%、「おでかけ北設バス+豊鉄バス」11.8%、「豊鉄バス」4.8%と続く。

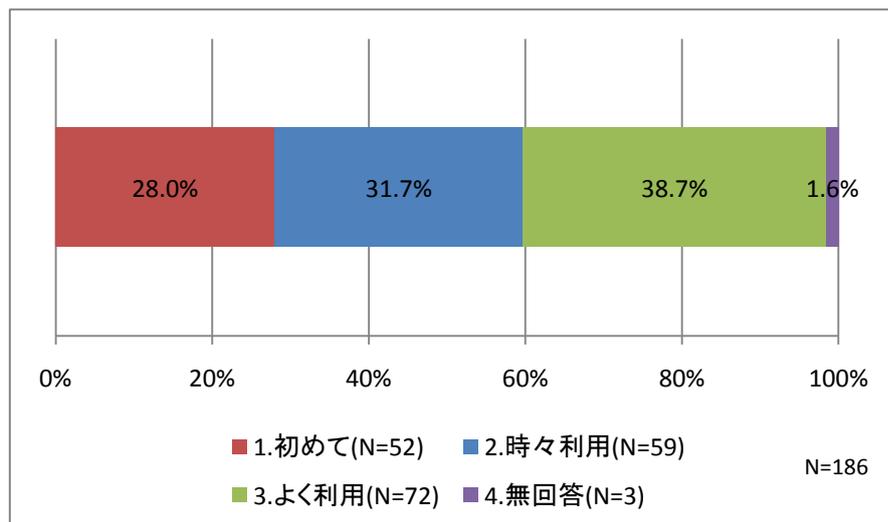


「おでかけ北設バス」の利用者は北設楽郡内からの出発が多いが、「おでかけ北設バス+飯田線」とすると愛知県外からの出発の割合が多くなるのがわかる。

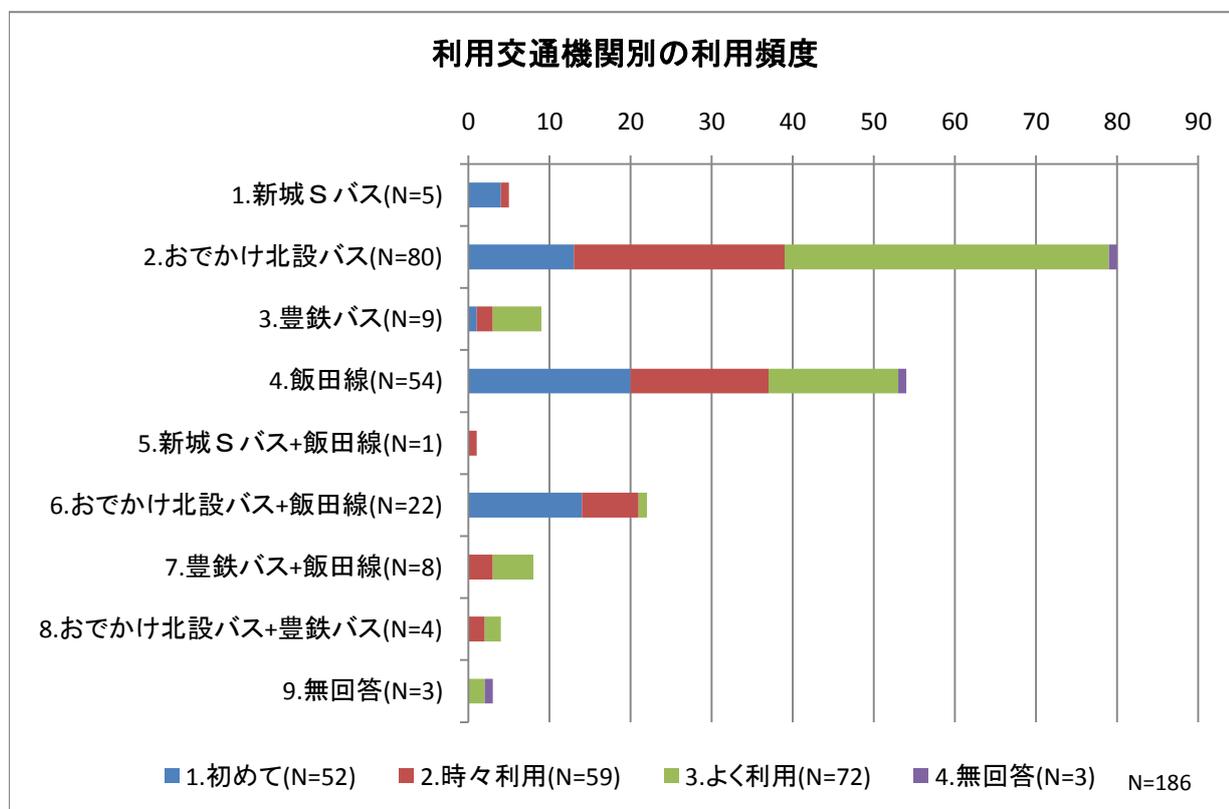


8. 交通機関の利用頻度

「よく利用している」が38.7%、「時々利用している」が31.7%、「初めて」が28.0%の順となっている。

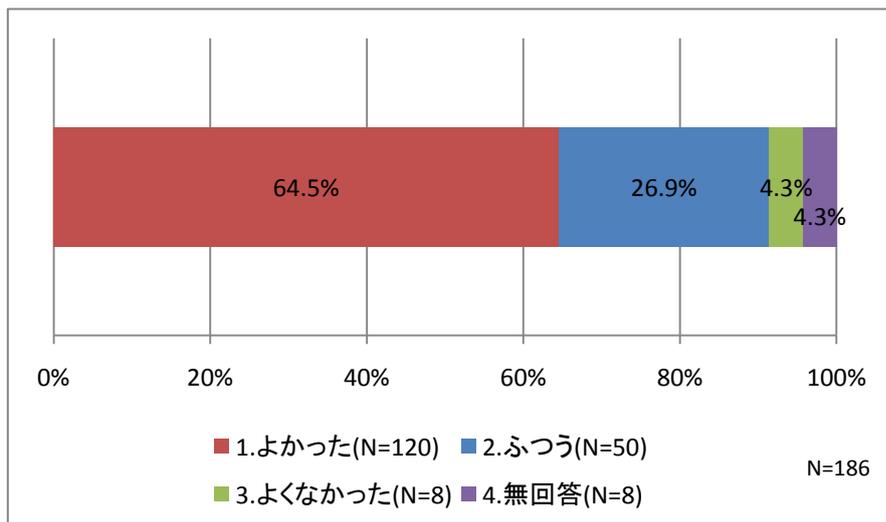


おでかけ北設バスは、時々利用するとよく利用するが多いが、おでかけ北設バス+飯田線とすると初めて利用する割合が高くなることがわかった。



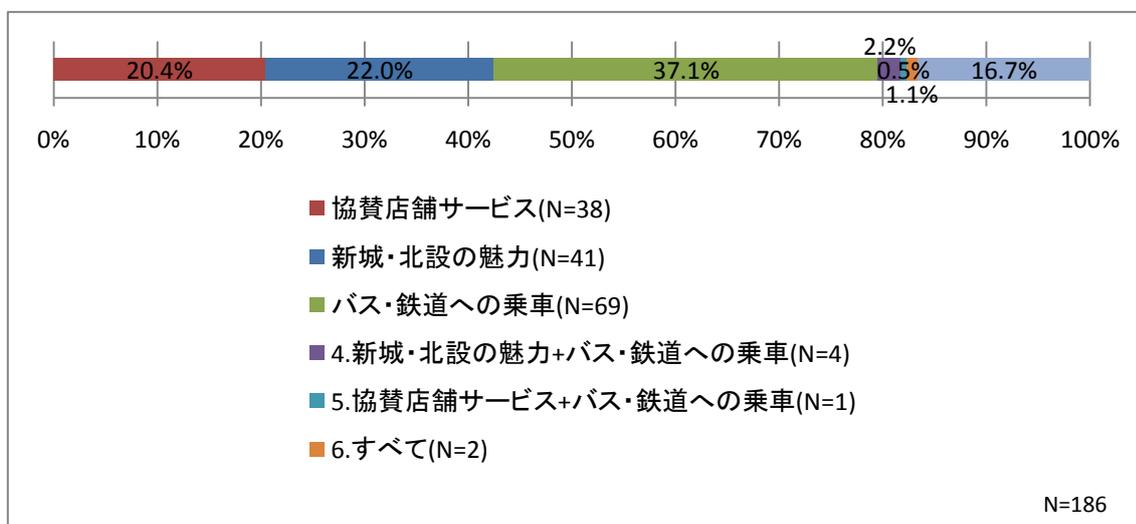
9. 車内サービス

「よかった」が64.5%、「ふつう」が26.9%、「よくなかった」が4.3%の順となっている。



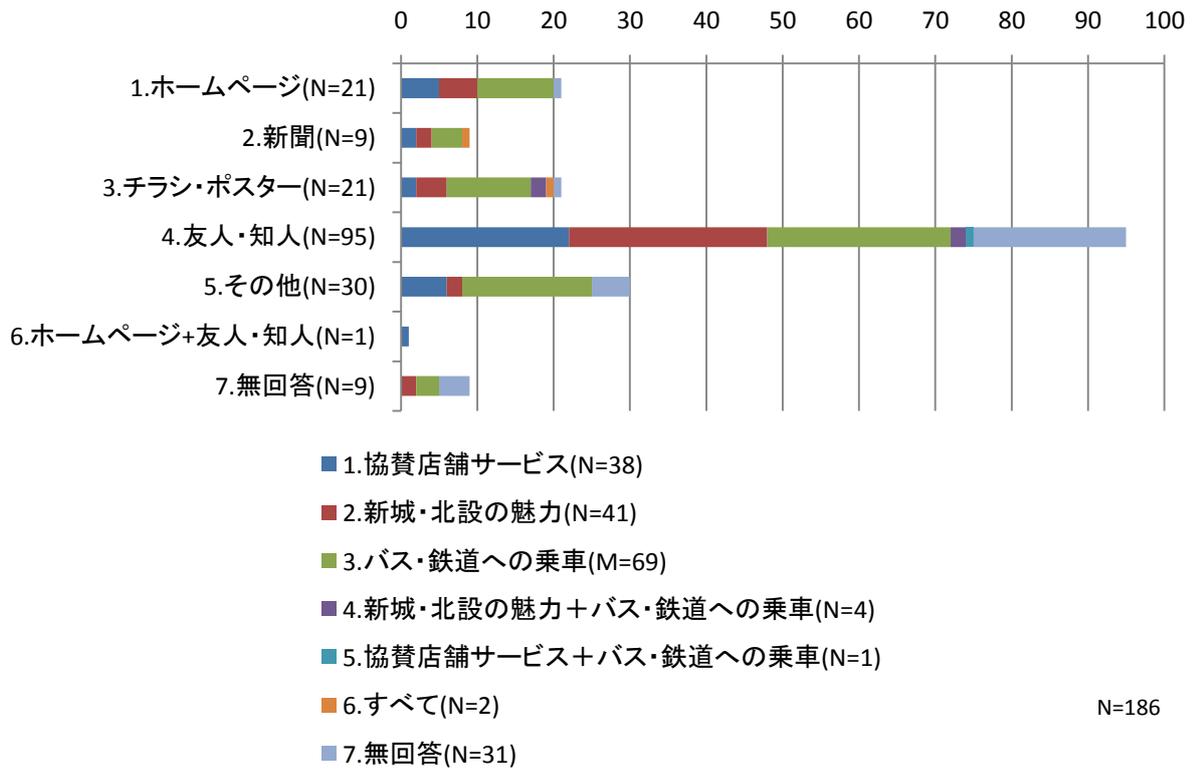
10. 今回の企画に参加しようと思った理由はなんですか

バス・電車への乗車が47.0%で最も多く、次いで新城・北設の魅力28.3%、協賛店舗のサービス24.7%の順となっている。



「ホームページ」、「新聞」、「チラシ・ポスター」は、「バス・鉄道への乗車」が目的である割合が多い。

情報源別の参加理由



11. 次回もこのような企画があれば参加したいと思いますか
 「はい」が95.2%と大半を占め、「いいえ」が1.6%となっている。

